



THE OGURA TIMES

港区と区議会をもっと身近に

2019.7 港区政レポート Vol.17

平成31年4月の改選で再選、そして令和元年第2回定例会が終了しました。

党派	議席数
自民党	11
無所属	7
公明党	4
共産党	3
日本維新の会	2
都民ファースト	2
社民党	1
国民民主党	1
立憲民主党	1

平成31年4月に執行された区議会議員選挙において、新たに34名の議員が選ばれました。4年前と比較し港区の有権者数は約1万2,000人増加しましたが、投票率は36.02%→35.37%に低下です。

区議会では「会派」というグループに分かれて活動をします。改選後、第19期港区議会は7つの会派が結成されました。

会派とは：同じような考え方や意見を持つ議員で組織したグループのことをいいます。議会では多数決で意思決定がなされるため、会派を結成することで自分たちの考えをより効果的に区政に反映させることができます（港区議会HPより抜粋）。



令和元年6月、港区議会本会議場にて

港区議会自民党議員団11名は、たくさんの方々に再び区議会へ送り出させていただきました。皆様からのご付託を胸に刻み、おひとりおひとりのご期待にお応えすべく、活動していきます。

審議された議案の一部をご報告します

★ 幼児教育・こども園・保育園に関する条例の一部改正

	現状	10月から
保育料		無償化
主食費（ごはん・パン等）		実費
副食費（おかず）	実費	(5,000円/月)

この無償化により、これまで保育料だった区の収入は年間約7億円の減となります。

待機児童解消対策として、公立保育園では受け入れ人数の拡大や、私立保育園の誘致などこれまでも積極的に行っていますが、この無償化制度により、区は保育園等の利用申し込みが40%ほど増加するのではないかと予測をしているということです。

⇒ 10月から始まる保育園無償化に伴い、3歳児以上の基本保育料が無料になります。3歳児以上の食事に要する費用はこれまでの主食費のほか、副食費を加え、月額5,000円を保護者負担でお願いすることとなります。何卒ご理解をお願い申し上げます。

*これまでと同様に低所得世帯への負担軽減あり。

★ 簡易宿所に関する対策を求める請願



保健福祉常任委員会にて請願審議

⇒ 民泊（住宅宿泊事業）と同様に、簡易宿所（旅館業法）の区内体制も整えるべきとして、全会一致で採択されました。

こんなことありました



歩道上に置かれる障害物

以前より「歩道上に障害物が多い」旨のお声があり、港区役所にも同様の陳情が多々ありました。麻布十番商店街エリアの区道と都道のパトロールを港区、東京都、麻布警察署と共に行いました。

店舗の看板や、のぼりの類、植木鉢等の撤去をお願いして回りましたが、残念なことに翌日には元どおり。一度の実施だけでは効果がないことは理解しています。今後も定期的にパトロールをしていく予定です。

プレミアム付き商品券が7月上旬に発売されました。20%のプレミアム付きの商品券の発売開始から1年、たくさんの方にご購入いただき、商店街振興へのご協力とご支援をありがたく受け止めております。

発行金額・発行数も限られておりますが、抽選ありのインターネット事前予約や土曜日の区役所本庁での販売など、できるだけたくさんの方へ向けて購入の機会を設けています。

また、額面通りの一般商品券は港区商店街連合会で通年販売をしています。イベントの景品や贈答用など、是非この機会にご検討いただきまして、お近くの商店街でご利用ください。



お問合せ：港区役所内 港区商店街連合会
(03-3578-2555)



麻布地区総合支所に隣接する、麻布保育園

天皇・皇后両陛下が麻布保育園を訪問されました。毎年5月のこどもの日にちなんで子供のための施設を視察されるご公務で、御即位に関連する行事でご多忙だったことから、6月に実現されたようです。

港区からは区長及び区議会議長が随行しました。ご視察先として港区立の施設が選ばれ、子育て・保育に注力している港区としてとても喜ばしい出来事です。

今年は**日本-フィンランド外交関係樹立100周年**。港区国際交流協会主催のイベントにて、フィンランドの文化や、国が掲げる平等について学びました。日本で広がりつつあるフィンランド発祥の育児支援「ネウボラ」。衣類や育児用品を含んだ育児パッケージで有名ですが、制度には実は保健師の存在が要となっています。



フィンランドの有名な育児パッケージ



ペッカ・オルパナ駐日大使

小倉りえこ

港区議会自民党議員団 副幹事長 保健福祉常任委員会 副委員長
エレベーター等安全対策特別委員会

- ・ 港区麻布十番出身 港区立東町小学校卒
- ・ 米国サウスカロライナ大学理学部生物学科卒
- ・ バイオベンチャー・製薬企業において、リウマチ、がん、線維筋痛症などの医薬品研究開発に従事

〒106-0047 港区南麻布1-4-21-601

Tel/Fax 03-3455-6208

<http://ogura-rieko.com> 討議資料

